

様式 12



⑨ - 4

令和 4 年 6 月 29 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

茨城県桜川市上野原地新田 159 番地 2

医療法人 鴻仁会

理事長 小松 寄 薫

電話 0296 (75) 3128

✓

決 算 届

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届出します。



事 業 報 告 書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医 療 法 人 鴻 仁 会
① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 茨城県桜川市上野原地新田159番地2
- (3) 設立認可年月日 昭和 45年 12月 11日
- (4) 設立登記年月日 昭和 45年 12月 22日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	上の原病院	茨城県桜川市上野原地新田 159番地2	一般病床 0床 療養病床 201床 [医療保険 151床] [介護保険 50床] 精神病床 35床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
上の原病院院内保育所	茨城県桜川市上野原地新田 159番地2	

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
な し		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年4月27日	社員入社承認の件 理事選任の件
令和3年5月 1日	役員報酬並びに役員賞与金承認に関する件
令和3年5月14日	理事辞任に伴う退職金の件 社員退任に伴う持分払戻請求の件
令和3年5月24日	令和2年度財産目録、収支計算書承認の件 理事及び監事任期満了につき改選の件 役員報酬並びに役員賞与金承認の件
令和3年6月30日	持分なし医療法人への移行の件 定款の一部変更の件
令和4年3月11日	理事1名選任の件
令和4年3月22日	令和4年度事業計画案並びに収支予算案承認の件

〔別 紙〕

様式 1

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

該 当 な し

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該 当 な し

(7) そ の 他

該 当 な し

様式 2

法人名 医 療 法 人 鴻 仁 会
所在地 茨城県桜川市上野原地新田 1 5 9 番地 2

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	2,263,814 千円
2. 負 債 額	175,473 千円
3. 純 資 産 額	2,088,341 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,042,885
B 固 定 資 産	1,219,879
C 繰 延 資 産	1,050
D 資 産 合 計 (A + B + C)	2,263,814
E 負 債 合 計	175,473
F 純 資 産 (D - E)	2,088,341

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医 療 法 人 鴻 仁 会
所在地 茨城県桜川市上野原地新田 1 5 9 番地 2

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 4 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,042,885	I 流 動 負 債	166,971
現金及び預金	720,874	買掛金	7,048
医業未収入金	292,591	未払金	81,297
未収金	5,523	未払費用	19,734
医薬品	6,677	未払法人税等	19,932
診療材料	16,737	未払消費税	4,952
給食用材料	732	1年以内返済長期借入金	34,008
貯蔵品	1,263		
前払費用	321	II 固 定 負 債	8,502
貸倒引当金	△ 1,833	長期借入金	8,502
II 固 定 資 産	1,219,879		
1 有 形 固 定 資 産	1,186,816		
建物	757,818		
建物付属設備	185,964		
構築物	12,620		
医療用機器備品	3,495		
その他の機器備品	15,957		
車両及び船舶	1,446		
一括償却資産	356		
土地	209,160		
2 無 形 固 定 資 産	552		
ソフトウェア	307	負 債 合 計	175,473
電話加入権	245	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	32,511	科 目	金 額
保険積立金	18,357	I 出 資 金	0
役員従業員長期貸付金	12,681	II 積 立 金	2,088,341
長期前払費用	61	III 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	1,152		
出 資 金	260		
III 繰 延 資 産	1,050		
入 会 金	1,050	純 資 産 合 計	2,088,341
		負債・純資産合計	2,263,814
資 産 合 計	2,263,814		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医 療 法 人 鴻 仁 会

所在地 茨城県桜川市上野原地新田 1 5 9 番地 2

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,835,837
2 事業費用		1,728,436
本来業務事業利益		107,401
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		1,180
2 事業費用		15,091
附帯業務事業損失		13,911
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		93,490
II 事業外収益		
受取利息及び配当金	24	
運営費補助金収益	11,837	
患者外給食収益	22,320	
貸倒医業外戻入額	1,834	
その他の医業外収益	2,359	38,374
III 事業外費用		
支払利息	585	
医業外貸倒損失	1,211	
繰延資産償却	394	2,190
経常利益		129,674
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産除却損	94	
役員退職金	12,500	12,594
税引前当期純利益		117,080
法人税・住民税及び事業税		29,023
法人税等調整額		0
当期純利益		88,057

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医 療 法 人 鴻 仁 会
所在地 茨城県桜川市上野原地新田159番地2

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医 療 法 人 鴻 仁 会
理 事 長 小 松 寄 薫 殿

私は、医療法人鴻仁会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月25日

医 療 法 人 鴻 仁 会 監 事